

「八王子織物を若者の身近に」

チーム Mulberry

鈴木なつみ 古京愛実 村岡みさき 山本春菜

指導教員 水元 昇

創価女子短期大学 現代ビジネス学科 水元研究室

キーワード 八王子織物・伝統工芸品・若者・発信・伝承

1. はじめに

八王子市は、織物の産地として奈良時代から知られ、そのことから美称で「桑都」とも云われている。江戸時代の中頃から織物が市での取引の中心となり、周辺の村で織られ八王子市に集めて出荷された織物は「八王子織物」と云われた。

2. きっかけ

八王子市を調べていく中で、私たちも含め、八王子市の伝統工芸品「八王子織物」が、とりわけ若者に認知されていないのではないかと考えられた。

そのことから私たちは、「八王子織物」の認知度の向上に向け、特に若者に焦点を当て、発信するための提案を考えている。

3. 現状

八王子市役所市民活動推進部の方の話によると、「八王子織物」の製品の主流品であるネクタイの売り上げ本数は、現在 75 万本であるそうだ。ここ約 10 年の間で売り上げ本数は 1/3 に減少し続いている。

そこで、認知度の向上に加えて、ビジネスにつなげる提案を考えていく。



画像 1・2 八王子織物



4. 提案

「八王子織物」の、主に若者の認知度の向上に向けて、二つの提案を考えている。

① 広報「はちおうじ」の活用

若者対象の現取り組みに、美術大学と産学協同した衣服・小物のデザインとそれらを身に纏うファッションショーが行われている。八王子織物工業組合の方の話によると、若者の注目を集めることに繋がったと伺えた。しかし、実際に足を運ばなければ、事の実態が不明なままである。

そこで、市内で刊行されている広報「はちおうじ」ならば、市内に住む者全ての目に触れることが可能だと気付いた。その提案として広報「はちおうじ」特別号と題し、若者の目を惹くような記事を取り上げられるといい。その際、八王子市のゆるキャラ



画像 3 八王子織物が掲載された広報「はちおうじ」

「松姫マッピー」や吹き出し等を用いて、視覚的な作用も施していきたい。以前、八王子織物に関する情報が広報「はちおうじ」で掲載されたことがあったため、趣向を若者寄りにした記事で、年に 1 度を目安に発行できるといい。

② ゆるキャラ「松姫マッピー」の活用

また、私たちは、八王子商工会議所内の女性経営者の会「シルクレイズ」が手掛けた八王子市のゆる

キャラ「松姫マッピー」を活用できるといいと考えている。その理由として、「八王子織物」の発展に貢献した武田信玄の息女、松姫をもとにしたキャラクターであることや、「八王子織物」に関するイベント出演が頗著であることから広告塔に利用できると考えた。

主に、SNS 展開をして宣伝効果を上げられないかと考えている。まず、通信アプリ「LINE」で、マッピーのアカウントを作成する。次に、八王子駅など人の行き交う場に、マッピーのアカウントを作成した旨のポスターを掲示してもらう。さらに、ポスターにはQRコードを添付し、友達登録が容易にできるよう工夫する。

アカウント登録をすると、「八王子織物」に関する催事の情報、新商品の情報を獲得できるようになる。さらに、マッピーのスタンプを無償で受け取ることができる。スタンプとは、LINE 内で使えるメッセージ機能の 1 つであり、利用者はそのときの話題に合わせて返事ができる。スタンプは規定に沿ってデザインすれば誰でも作成できる。アカウントやスタンプ作成は、私たちとシルクレイズが提携して行うことを考えている。

次にビジネスにつなげるための提案を 2 つ挙げる。

③ 紳士・婦人服売り場に販売委託

調査していく中で、「八王子織物」関連の商品が、専門店や展示会でのみ販売されていることに気付いた。人目に触れる機会を作らなければ、注目を集められないのではないかと考えたため、市内の紳士・婦人服を展開しているアパレルショップに、商品の販売委託ができるかどうかを考えた。



画像 4 松姫マッピー



画像 5 LINE スタンプイメージ

主に、店内の一角に八王子織物の商品の販売ブースを設けてもらい、POP 等で存在を強調できるといいと考えている。今後の取り組みとして、販売方法の参考にするために八王子市内の呉服店の訪問を検討している。

④ 成人式の贈り物

成人式で、市が新成人に向けて「置き時計」などの祝いの品を送る地域がある。そこで、八王子市の成人式で「八王子織物」のネクタイとスカーフを贈呈するはどうかと考えた。男性にとってネクタイは社会人のマストアイテムであり、また、女性にとってスカーフはファッションで用いられる。

成人を迎えた者の今後の人生の門出を祝う意味で、贈り物に最適だと考えた。

なお、記念品のデザインを多摩地域で有名なデザイナーにお願いするか、あるいは、八王子市にゆかりのある著名人をもとに制作できるといいと考えている。

5. おわりに

今回の企画を練る上で、「八王子織物」に精通している団体・組合の方々にお世話になった。話を伺う中で、「八王子織物」への熱意や強い思い入れを感じ取れた。「八王子織物」に携わる方々の気持ちに添えられる結果になれるよう、さらなる協力を求めながら、共に提案を深めて参りたいと願う。

6. 参考文献

「八王子織物の歴史」

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankobunka/03/002/p005302.html>

「松姫マッピー オフィシャルサイト」

<http://matsuhime-mappy.jp/>

「八王子経済新聞」

<https://hachioji.keizai.biz/headline/1292/>

「田口織物工場」

<https://www.taguchiorimono.jp/2016/01/06/2016%E5%B9%B3%E6%88%9028%E5%B9%B41%E6%9C%886%E6%97%A5%E6%B0%B4%E6%9B%9C%E6%97%A5/>